

一般社団法人  
全国地域生活定着支援センター協議会  
九州ブロック専門研修会

# 「地域における支援体制の考え方と実践」

日時 平成30年3月10日(土)  
13:00～17:50

場所 済生会熊本病院 外来がん治療センター4階  
コンベンションホール (所在地:熊本市南区近見5-3-1)

## 基調講演 「刑務所出所者への支援の方向」

～ソーシャルインクルージョンの理念を基本に～



講師: 炭谷 茂 氏 社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会 理事長

1969年東京大学法学部卒業後、厚生省(当時)に入る。厚生省社会・援護局長、環境省官房長等を経て、2003年7月環境事務次官に就任、2006年9月退任。現在恩賜財団済生会理事長、日本障害者リハビリテーション協会会長、中国残留孤児援護基金理事長、富山国際大学客員教授、環境福祉学会会長、ソーシャルファームジャパン理事長等を務める。

国家公務員在職中から一個人として障害者、ホームレス、引きこもりの若者、刑余者などへの就労支援、貧困地域のまちづくりなど社会貢献活動に従事している。

## 特別講演 「アウトリーチと重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ」



講師: 谷口 仁史 氏 特定非営利活動法人  
NPOスチューデント・サポート・フェイス 代表理事

佐賀大学文化教育学部卒業。在学中からボランティアで不登校、ニート等の状態にある子ども・若者へのアウトリーチ(訪問支援)に取り組む。卒業後、大学教授ら有志を募り「NPOスチューデント・サポート・フェイス(略称S.S.F.)」を設立。平成29年3月末日現在、委託事業を含む約24万4千件の相談活動、約2万1千件のアウトリーチに携わった他、市民活動団体を含む幅広い支援機関とのネットワークの構築や「職親制度」等社会的受け皿の創出、執筆や講演活動など多彩な活動を通じて、社会的孤立・排除を生まない支援体制の確立を目指している。

(問い合わせ先) 熊本県地域生活定着支援センター 担当 大久保・杉本 (096-223-3400)

主催: 一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会

後援: 福岡矯正管区 九州地方更生保護委員会 九州地方更生保護施設連盟